



# 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月14日

上場会社名 ユニプレス株式会社

上場取引所 東

コード番号 5949 URL <http://www.unipres.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 吉澤 正信

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 斉藤 直樹

TEL 045-470-8631

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

平成29年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	163,169	10.4	13,515	45.7	14,097	86.8	8,107	112.2
29年3月期第2四半期	147,737	5.5	9,277	1.0	7,546	0.6	3,820	23.2

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 11,549百万円 ( %) 29年3月期第2四半期 11,239百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	169.60	169.19
29年3月期第2四半期	84.78	84.53

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	243,496	145,427	55.4
29年3月期	241,052	135,320	52.5

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 134,994百万円 29年3月期 126,508百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		17.50		27.50	45.00
30年3月期		22.50			
30年3月期(予想)				22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	325,000	1.2	25,000	8.6	25,500	10.7	15,500	7.8	324.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	47,851,773 株	29年3月期	47,807,373 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	32,870 株	29年3月期	32,795 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	47,805,912 株	29年3月期2Q	45,059,396 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりその達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、〔添付資料〕3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高につきましては、円高に伴う為替影響があったものの得意先の増産影響等により1,631億円（前年同期比154億円増、10.4%増）となり、利益につきましては、得意先の増産影響等に加え合理化効果の積上げもあり、営業利益は135億円（同42億円増、45.7%増）となりました。経常利益は為替差益等の計上により140億円（同65億円増、86.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は81億円（同42億円増、112.2%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## ① 日本

得意先の増産影響により、売上高は533億円（前年同期比75億円増、16.4%増）となり、セグメント利益（営業利益）は合理化効果等により47億円（同39億円増、520.5%増）となりました。

## ② 米州

為替影響があったものの、売上高は523億円（同3億円増、0.6%増）となり、セグメント利益は合理化効果等により37億円（同5億円増、16.2%増）となりました。

## ③ 欧州

得意先の増産影響等により、売上高は185億円（同20億円増、12.5%増）となったものの、セグメント利益は為替影響等により7億円（同3億円減、27.8%減）となりました。

## ④ アジア

為替影響があったものの得意先の増産影響等により、売上高は389億円（同55億円増、16.7%増）となり、セグメント利益は42億円（同4億円増、11.1%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金が71億円減少したものの、受取手形及び売掛金が31億円、たな卸資産が37億円、有形固定資産が12億円、東風ユニプレスホットスタンプ会社の設立等に伴い投資有価証券が10億円それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ24億円増の2,434億円となりました。

負債につきましては、支払手形及び買掛金が23億円、短期借入金が53億円それぞれ減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ76億円減の980億円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が67億円、その他の包括利益累計額が16億円、非支配株主持分が16億円それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ101億円増の1,454億円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.9ポイントプラスの55.4%となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ60億円減少し、271億円となりました。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による収入は100億円となり、前年同期の141億円に比べて40億円減少しました。主として税金等調整前四半期純利益が増加したものの、たな卸資産、法人税等の支払額の増加及び仕入債務が減少したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による支出は93億円となり、前年同期の95億円に比べて1億円減少しました。主として有形固定資産の取得及び関係会社株式の取得による支出が増加したものの、定期預金が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による支出は75億円となり、前年同期の76億円に比べて6千万円減少しました。主として配当金の支払額が増加したものの、長短借入金の返済による支出が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月10日に公表いたしました予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表しております「平成30年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	35,631	28,460
受取手形及び売掛金	53,859	56,978
たな卸資産	17,156	20,948
その他	11,139	11,738
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	117,786	118,125
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	25,934	27,677
機械装置及び運搬具（純額）	50,165	50,854
土地	8,010	8,189
建設仮勘定	7,987	8,508
その他（純額）	16,009	14,108
有形固定資産合計	108,106	109,338
無形固定資産	2,632	2,472
投資その他の資産		
投資有価証券	5,274	6,333
その他	7,259	7,235
貸倒引当金	△6	△8
投資その他の資産合計	12,526	13,560
固定資産合計	123,265	125,371
資産合計	241,052	243,496
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,563	33,164
電子記録債務	3,095	2,989
短期借入金	20,626	15,314
未払法人税等	2,671	2,534
賞与引当金	2,990	2,976
その他の引当金	113	54
その他	15,809	16,802
流動負債合計	80,870	73,836
固定負債		
長期借入金	1,819	1,767
その他の引当金	335	213
退職給付に係る負債	11,928	11,933
その他	10,777	10,318
固定負債合計	24,861	24,232
負債合計	105,732	98,068

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,039	10,070
資本剰余金	13,386	13,417
利益剰余金	118,096	124,890
自己株式	△21	△21
株主資本合計	141,502	148,355
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△13	3
為替換算調整勘定	△5,101	△3,662
退職給付に係る調整累計額	△9,878	△9,700
その他の包括利益累計額合計	△14,993	△13,360
新株予約権	78	60
非支配株主持分	8,733	10,372
純資産合計	135,320	145,427
負債純資産合計	241,052	243,496

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	147,737	163,169
売上原価	126,166	136,878
売上総利益	21,571	26,291
販売費及び一般管理費	12,293	12,775
営業利益	9,277	13,515
営業外収益		
受取利息	201	396
受取配当金	13	39
為替差益	—	389
持分法による投資利益	83	—
受取賃貸料	107	148
その他	177	163
営業外収益合計	583	1,138
営業外費用		
支払利息	363	303
為替差損	1,841	—
持分法による投資損失	—	86
その他	109	168
営業外費用合計	2,313	557
経常利益	7,546	14,097
特別利益		
固定資産売却益	57	48
新株予約権戻入益	—	1
特別利益合計	57	50
特別損失		
固定資産処分損	56	199
減損損失	—	626
その他	0	—
特別損失合計	57	826
税金等調整前四半期純利益	7,546	13,321
法人税等	3,024	4,175
四半期純利益	4,522	9,146
非支配株主に帰属する四半期純利益	702	1,038
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,820	8,107

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	4,522	9,146
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△55	12
為替換算調整勘定	△16,982	2,205
退職給付に係る調整額	1,416	177
持分法適用会社に対する持分相当額	△139	8
その他の包括利益合計	△15,761	2,403
四半期包括利益	△11,239	11,549
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,355	9,740
非支配株主に係る四半期包括利益	△883	1,808

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	7,546	13,321
減価償却費	8,898	9,158
賞与引当金の増減額(△は減少)	△172	△20
受取利息及び受取配当金	△214	△436
支払利息	363	303
持分法による投資損益(△は益)	△83	86
固定資産処分損益(△は益)	△1	151
減損損失	—	626
売上債権の増減額(△は増加)	△2,807	△2,679
たな卸資産の増減額(△は増加)	△712	△3,404
仕入債務の増減額(△は減少)	1,500	△3,480
未払金の増減額(△は減少)	△298	△956
その他	425	1,226
小計	14,444	13,896
利息及び配当金の受取額	261	476
利息の支払額	△363	△303
法人税等の支払額	△236	△3,998
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,106	10,070
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	△1,502	1,085
有形固定資産の取得による支出	△7,569	△9,349
有形固定資産の売却による収入	109	77
無形固定資産の取得による支出	△112	△170
関係会社株式の取得による支出	△379	△1,137
関係会社貸付けによる支出	△83	—
その他	17	140
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,521	△9,353
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△5,006	△1,229
長期借入金の返済による支出	△1,132	△4,104
リース債務の返済による支出	△583	△752
株式の発行による収入	44	44
配当金の支払額	△788	△1,314
非支配株主への配当金の支払額	△184	△169
その他	6	△55
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,644	△7,582
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,843	828
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,903	△6,037
現金及び現金同等物の期首残高	26,893	33,167
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,989	27,129

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	45,876	52,032	16,454	33,374	147,737	—	147,737
セグメント間の内部売上 高又は振替高	5,605	274	△3	1,426	7,302	△7,302	—
計	51,481	52,306	16,451	34,800	155,039	△7,302	147,737
セグメント利益又は損失 (△)	761	3,233	1,088	3,831	8,914	362	9,277

(注)1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	53,385	52,336	18,513	38,933	163,169	—	163,169
セグメント間の内部売上 高又は振替高	9,645	34	0	1,102	10,783	△10,783	—
計	63,031	52,370	18,513	40,036	173,952	△10,783	163,169
セグメント利益又は損失 (△)	4,722	3,756	786	4,256	13,520	△4	13,515

(注)1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「欧州」セグメントにおいて、当社の連結子会社であるユニプレスロシアの固定資産について減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において626百万円であります。